

CASBEE-新築(簡易版)2010年版
(仮称)京田辺物流倉庫

欄に数値またはコメントを記入

■使用評価マニュアル CASBEE-新築(簡易版)2010
■評価ソフト: CASBEE-NCb_2010(v.1.8)

スコアシート		実施設計段階		建物全体・共用部分		住居・宿泊部分		全体
配慮項目	環境配慮設計の概要記入欄	評価点	重み係数	評価点	重み係数			
Q 建築物の環境品質								2.8
Q1 室内環境			0.30					2.7
1 音環境		3.0	0.15					3.0
1.1 騒音		3.0	0.40					
1 室内騒音レベル		3.0	1.00					
2 防音対策								
1.2 遮音		3.0	0.40					
1 開口部遮音性能		3.0	1.00					
2 界壁遮音性能								
3 界床遮音性能(軽量衝撃源)								
4 界床遮音性能(重量衝撃源)								
1.3 吸音		3.0	0.20					
2 温熱環境		1.9	0.35					1.9
2.1 室温制御		1.7	0.50					
1 室温		3.0	0.38					
2 防湿対策・湿気制御性								
3 外皮性能		1.0	0.25					
4 ゾーン別制御性		1.0	0.38					
5 湿度・湿度制御								
6 湿度・湿度に対する対策								
7 湿度・湿度								
2.2 湿度制御		1.0	0.20					
2.3 空調方式		3.0	0.30					
3 光・視環境		3.0	0.25					3.0
3.1 昼光利用		3.0	0.30					
1 昼光率		3.0	0.60					
2 方位別開口								
3 昼光利用設備		3.0	0.40					
3.2 グレア対策		3.0	0.30					
1 眩光防止のグレア								
2 昼光制御		3.0	1.00					
3 眩光対策								
3.3 照度		3.0	0.15					
3.4 照明制御		3.0	0.25					
4 空気質環境		3.6	0.25					3.6
4.1 発生源対策		5.0	0.50					
1 化学汚染物質	科学汚染物質を原料として使用していない石膏ボードなどを使用	5.0	1.00					
2 化学汚染物質								
3 化学汚染物質								
4 化学汚染物質								
4.2 換気		2.3	0.30					
1 換気量		3.0	0.33					
2 自然換気性能		1.0	0.33					
3 取り入れ外気への配慮		3.0	0.33					
4 給排気								
4.3 運用管理		2.0	0.20					
1 CO ₂ の監視		1.0	0.50					
2 喫煙の制御		3.0	0.50					
Q2 サービス性能			0.30					3.4
1 機能性		3.0	0.40					3.0
1.1 機能性・使いやすさ		2.3	0.40					
1 広さ・収納性		3.0	0.33					
2 高度情報通信設備対応		3.0	0.33					
3 バリアフリー計画		1.0	0.33					
1.2 心理性・快適性		4.0	0.30					
1 広さ感・景観	事務室の有効天井高は2.8mで、開放感が溢れる様に窓を設け休憩室を設置し、さらに自動販売機なども設置する。	4.0	0.33					
2 リフレッシュスペース		5.0	0.33					
3 内装計画		3.0	0.33					
1.3 維持管理		3.0	0.30					
1 維持管理に配慮した設計		3.0	0.50					
2 維持管理用機能の確保		3.0	0.50					
3 維持管理業務								
2 耐用性・信頼性		3.0	0.31					3.0
2.1 耐震・免震		3.0	0.48					
1 耐震性		3.0	0.80					
2 免震・制振性能		3.0	0.20					
2.2 部品・部材の耐用年数		3.1	0.33					
1 躯体材料の耐用年数		3.0	0.23					
2 外壁仕上げ材の補修必要間隔		3.0	0.23					
3 主要内装仕上げ材の更新必要間隔		3.0	0.09					
4 空調換気ダクトの更新必要間隔		3.0	0.08					
5 空調・給排水配管の更新必要間隔	主要な用途にB以上を使用している。	4.0	0.15					
6 主要設備機器の更新必要間隔		3.0	0.23					

2.4 信頼性			2.8	0.19			
1	空調・換気設備		3.0	0.20			
2	給排水・衛生設備	小便器・大便器ともにエコマーク商品又は同等の性能を満たしている。	4.0	0.20			
3	電気設備		3.0	0.20			
4	機械・配管支持方法		1.0	0.20			
5	通信・情報設備		3.0	0.20			
3 対応性・更新性			4.4	0.29			4.4
3.1 空間のゆとり			5.0	0.31			
1	階高のゆとり	階高は工場部分を7.6mとしている。	5.0	0.60			
2	空間の形状・自由さ	外周壁(589.2m)×耐力壁(670.5m)/専用面積(19535.04㎡)＝倉庫積載荷重を14700N/㎡としている。	5.0	0.40			
3.2 荷重のゆとり			5.0	0.31			
3.3 設備の更新性			3.6	0.38			
1	空調配管の更新性		3.0	0.17			
2	給排水管の更新性		3.0	0.17			
3	電気配線の更新性	電気配線にはケーブルラックを採用し、配線の更新性を上げた。	5.0	0.11			
4	通信配線の更新性		3.0	0.11			
5	設備機器の更新性	更新・修繕時には建物機能を維持できるように計画している。	5.0	0.22			
6	バックアップスペース		3.0	0.22			
Q3 室外環境(敷地内)			-	0.40			2.4
1 生物環境の保全と創出			2.0	0.30			2.0
2 まちなみ・景観への配慮			3.0	0.40			3.0
3 地域性・アメニティへの配慮			2.0	0.30			2.0
3.1	地域性への配慮・快適性の向上		2.0	0.50			
3.2	敷地内温熱環境の向上		2.0	0.50			
LR 建築物の環境負荷低減性			-	0.40			3.4
LR1 エネルギー			-	0.40			3.7
1 建物の熱負荷抑制				-			-
2 自然エネルギー利用			3.0	0.29			3.0
2.1	自然エネルギーの直接利用		3.0	0.50			
2.2	自然エネルギーの変換利用		3.0	0.50			
3 設備システムの高効率化		太陽光パネルを設置している。	4.8	0.43			4.8
集合住宅以外の評価(ERRIによる評価)		ERR=31.4%	4.8				
集合住宅の評価							
4 効率的運用			3.0	0.29			3.0
4.1	モニタリング		3.0	0.50			
4.2	運用管理体制		3.0	0.50			
LR2 資源・マテリアル			-	0.30			3.3
1 水資源保護			3.4	0.15			3.4
1.1 節水		節水型便器を使用している。	4.0	0.40			
1.2 雨水利用・雑排水等の利用			3.0	0.60			
1	雨水利用システム導入の有無		3.0	0.67			
2	雑排水等利用システム導入の有無		3.0	0.33			
2 非再生性資源の使用量削減			3.1	0.63			3.1
2.1	材料使用量の削減		2.0	0.07			
2.2	既存建築躯体等の継続使用		3.0	0.24			
2.3	躯体材料におけるリサイクル材の使用		3.0	0.20			
2.4	非構造材料におけるリサイクル材の使用	再生骨材の路盤材利用	3.0	0.20			
2.5	持続可能な森林から産出された木材		3.0	0.05			
2.6	部材の再利用可能性向上への取組み	躯体と仕上材が用意に分別可能な計画としている。	4.0	0.24			
3 汚染物質含有材料の使用回避			4.0	0.22			4.0
3.1	有害物質を含まない材料の使用	利用する接着剤は化学物質排出管理促進法の対象物質を含有し	4.0	0.32			
3.2 フロン・ハロンの回避			4.0	0.68			
1	消火剤	不活性ガス消火剤を使用している。	4.0	0.33			
2	発泡剤(断熱材等)	発泡剤を用いていない断熱材を利用している。	5.0	0.33			
3	冷媒		3.0	0.33			
LR3 敷地外環境			-	0.30			2.9
1 地球温暖化への配慮		太陽光パネルの設置	3.3	0.33			3.3
2 地域環境への配慮			2.5	0.33			2.5
2.1 大気汚染防止			3.0	0.25			
2.2 温熱環境悪化の改善			2.0	0.50			
2.3 地域インフラへの負荷抑制			3.0	0.25			
1	雨水排水負荷低減		3.0	0.25			
2	污水处理負荷抑制		3.0	0.25			
3	交通負荷抑制		3.0	0.25			
4	廃棄物処理負荷抑制		3.0	0.25			
3 周辺環境への配慮			3.0	0.33			3.0
3.1 騒音・振動・悪臭の防止			3.0	0.40			
1	騒音		3.0	0.33			
2	振動		3.0	0.33			
3	悪臭		3.0	0.33			
3.2 風害・砂塵・日照障害の抑制			3.0	0.40			
1	風害の抑制		3.0	0.70			
2	砂塵の抑制			-			
3	日照障害の抑制		3.0	0.30			
3.3 光害の抑制			3.0	0.20			
1	屋外照明及び屋内照明のうち外に漏れる光への対策		3.0	0.70			
2	屋外の建物外壁による反射光(グレア)への対策		3.0	0.30			